

令和4年第11回教育委員会定例会会議録

- 1 開会宣言 令和4年10月24日（月）午後1時30分
- 2 場 所 三条市役所栄庁舎 中会議室
- 3 出席者 長谷川教育長、小林委員、佐藤委員、樋熊委員
- 4 欠席者 松井委員
- 5 説明のための出席者
栗林教育部長、野水教育総務課長、平岡子育て支援課長、
熊倉学校教育課長、星教育センター長、坂井教育総務課課長補佐、
佐藤教育総務課庶務係長
- 6 傍聴人 1人
- 7 議 題
 - (1) 会議録の承認
令和4年第10回教育委員会定例会会議録
 - (2) 報告
報第1号 小中一貫教育実施状況について
 - (3) その他
ア 次回教育委員会定例会の日程について
- 8 審議の経過及び結果
 - (1) 会議録の承認について
長谷川教育長から令和4年第10回教育委員会定例会会議録について諮り、承認と決定

-
- (2) 報告
報第1号 小中一貫教育実施状況について
星教育センター長が説明
(樋熊委員)

2点お願いしたいのですが、1点目は瑞穂学園運営協議会の主な内容の中で、タブレット端末の持ち帰りについてとありますが、どのような内容で話し合われたのか、また、このタブレット端末の持ち帰りについて、市ではどのような指導を行っているのか教えてください。

2点目ですが、小中一貫教育新潟県連絡協議会の研修について、私も参加してきました。感想ですみませんが、小中一貫教育の基本的なところから最新情報についても分かりやすく御講和いただき、特に、絶えず何のために小中一貫教育をするのか問い続けることが大切という言葉が心に残りました。

(星教育センター長)

瑞穂学園のタブレット端末の持ち帰りについてですが、保護者から御意見がありました。それは、感染症の関係で自宅待機となった際に、タブレット端末を持ち帰り、リモートでつながることができて大変助かったというものでした。

タブレット端末の持ち帰りについては、モデル学園である三条おおじま学園で昨年から実証実験として実施し、今年の夏休みには、希望を聞いた上ではありますが、全市でのタブレット端末持ち帰りを実施しました。割合としては小学生で約8割、中学生で約7割の子どもが持ち帰り学習を実施し、その約9割以上から、持ち帰り学習に対して肯定的な感想をいただきました。今後、三条おおじま学園での実証実験や夏休みでの持ち帰り学習の結果を検証し、課題を洗い出していきたいと思います。

(樋熊委員)

新聞報道ではWi-Fi環境が無い家庭にモバイルルーターの貸出しを行っているとのこと、それが未使用の学校もあるとのことですが、三条市の場合はどうでしょうか。

(野水課長)

Wi-Fi環境を整えるためのモバイルルーターにつきましては、令和3年度中に国の補助金を活用いたしまして、各学校に配備をしたところです。

活用の状況が低調であるとのことですが、国の方も交付金を活用して整備したことから、積極的に活用するよう通知が出されているところです。それを受けまして、三条市では基本的には家庭の事情によりWi-Fi環境を整えることが難しい御家庭への貸出しを原則としつつ、例えば校外学習の場などでも活用して差し支えないとのことで、各学校へ通知をしたところです。

(3) その他

ア 次回教育委員会定例会の日程について

野水教育総務課長から提案があり、教育長が諮り次のとおり決定

〔日時〕 令和4年11月24日（木）午後1時30分

9 閉会宣言 午後1時42分

三条市教育委員会会議規則第 38 条及び第 39 条の規定により、会議の顛末を記載してここに署名する。

三条市教育委員会

教育長 長谷川 正二